



中河 つる子 議員

## 御影駅トイレの使用禁止に伴う、冬期間利用できるトイレの確保策は

町長 冬期間閉鎖している公衆トイレの使用は課題があり、難しいので御影支所等の利用へ向け案内したい



公衆トイレは冬期間使用できない

**問** 御影駅のトイレが公衆トイレの代わりに常時利用が可能だったが、今年10月1日から御影駅のトイレは「経年による設備の老朽化のため使用禁止」となった。病院や金融機関、買い物へと徒歩で出てくる人はたくさんいる。旅行者も駅や街中に立ち寄る人も多い。冬期間も常時利用できるトイレの確保について伺う。

**町長** 冬期間閉鎖している公衆トイレの使用も選択肢の一つだが、設備の修繕や暖房などの管理費用の増加、水道凍結対策など課題が多くその実施は難しいと考える。本年度においては、御影支所や世代間交流センター、農村環境改善センターを利用してもらうよう案内チラシを掲示したいのでご理解をお願いしたい。

**問** 現在65歳以上であって、要介護、要支援認定者、また、介護  
**町長** 歩道の除雪は、主に中心市街地の商店が多く点在している通りや通学路の路線を毎回降雪状況に応じて対応しているが、降雪状況等によっては除雪後の歩道上の残雪等の状況は異なる。今後も歩道除雪路線については、さらに状況に応じた丁寧な除雪に努め、高齢者も安全に歩行できるよう維持管理していく。

**町長** タクシー乗車券助成事業の対象者を一定の年齢以上の高齢者に拡大することは、車の運転が可能で移動に支障のない方も対象者になることから、これまでどおりの助成を行う考えである。  
なお、高齢者の買物等の支援策として、コミュニティバス及び買い物銀行バスを委託により運行しており、これらの交通手段を利用してほしい。

# 町政を問う！

## 一般質問

12月定例会では、5人の議員が12項目にわたり一般質問を行いました。

※1議員最大3項目まで掲載、質問と答弁は要約し掲載しています。なお、一般質問の全文はホームページでご覧になれます。(12月定例会の内容は、2月末に掲載予定です)

### 一般質問とは

議員が町政全般に関して、執行機関(町長や行政委員会)にその執行の状況や将来の方針、住民生活に密接に係わる事項等について質問をすることをいいます。

清水町議会では1人の質問時間を答弁も含めて90分以内としています。



中河 つる子 議員 9ページ

- 1 冬期間、生活に支障の出る事柄の改善と支援について



佐藤 幸一 議員 10ページ

- 1 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用について
- 2 パークゴルフ場の夜間照明の復活について
- 3 清水高等学校魅力化の支援について



山下 清美 議員 11ページ

- 1 ゼロカーボン実施計画について
- 2 渋沢栄一を学ぶについて
- 3 障がい者の社会参加について



鈴木 孝寿 議員 12ページ

- 1 ドッグランの設置における効果と今後の運営について
- 2 デジタル化の推進と清水町の将来像について



川上 均 議員 13ページ

- 1 「清水町男女共同参画基本計画」策定の取り組み
- 2 スクールバスの運営課題と今後の取り組み
- 3 除排雪の町内会等サポート制度創設の取り組み

**問** 冬期間の歩道の除雪について、特に今冬は本町で大型店が2店舗なくなり、長距離を歩いて買い物をする人が増えている。通学路のほかに買い物に使う歩道も福祉道路と位置づけ、危険のないように丁寧な除雪が必要だと思いが考えを伺う。

予防生活支援サービス事業の対象者、運転免許返納者等には「高齢者タクシー乗車券助成事業」として年間1万2千円のタクシー運賃が助成されている。これらの介護認定、生活支援サービスを利用していない高齢者も雪道にとても危険を感じている。冬期間、移動困難となる高齢者へ「高齢者タクシー乗車券」の助成が必要だと考えるがいかがか。